

## 1月17日 朝の勉強会 テーマ「癌患者さんの対応」I先生

### 目標

がんの症候、がん薬物療法の副作用を大まかに整理する。  
がん患者の痛みの評価をする  
がん患者との接し方について考える。

- 症状ががんに関連したものだと決めてかからない。
- 訴えをよく聞き所見をとったうえで、その症状ががんそのものに関連したものなのか、治療に関連したものなのか、関連しないものなのかを見極める。
- 不安により疼痛や各症状の閾値が低くなっている場合もあるため、話を聞くだけでも治療になる可能性がある。

### • take home message

がんやがん治療の副作用により、様々な症候を呈する

がん患者の訴えを傾聴し、痛みを評価する

傾聴そのものが治療になる可能性がある